

オンライン請求ネットワーク関連システム 共通認証局 ユーザーマニュアル (Mac Safari)

Version 1.3.0

令和3年3月23日

目次

はじめに	4
0. 事前準備	4
1. 証明書のダウンロードとインストール	5
1.1. 証明書のダウンロード	6
1.2. 証明書のインポート	8
1.3. Java 実行環境に電子証明書をインポート	11
1.4. オンライン請求システムの URL を登録	16
1.5. 登録した証明書の確認	20
1.6. Java 実行環境の電子証明書を確認	21
1.7. 証明書のバックアップ	26
1.8. 認証用の証明書の選択画面が表示された場合	27
2. 証明書の更新	28
2.1. 更新申請画面からの更新	28
2.1.1 こんなときは！	31
3. 証明書の失効	32
4. 証明書の削除	34
5. Java 実行環境の電子証明書を削除	36
6. サポート情報	40
6.1. ご利用にあたっての注意事項	40
6.1.1 セッション無効時の対応トラブルシューティング	40

Date	Version #	Summary of Changes
2020/12/14	1.0.0	初版
2021/1/4	1.1.0	<ul style="list-style-type: none"> ・「1.1 証明書ダウンロード」のダウンロード方法の追記 ・手順案内様式の変更
2021/1/27	1.2.0	<ul style="list-style-type: none"> ・「1.1 証明書のダウンロード」のダウンロード方法の追記及び画像を差し替え ・「1.2 証明書のインポート」のインポート方法の追記及び画像を差し替え ・「1.3 Java 実行環境に電子証明書をインポート」追加 ・「4 証明書の削除」削除方法の追記及び画像を差し替え ・「5 Java 実行環境に電子証明書を削除」追加
2021/03/23	1.3.0	<ul style="list-style-type: none"> ・「1.3 Java 実行環境に電子証明書をインポート」の9に注意書きを追加 ・「3 証明書の失効」修正

はじめに

本書は、オンライン請求ネットワーク関連システム共通認証局（以下、「共通認証局」という。）において、証明書の取得、更新、および更新ツール（MPKI クライアント）について記述したものです。

0. 事前準備

証明書の取得には、レセプトオンライン請求ネットワークの接続設定を行う必要があります。未設定の方は、システムベンダ等へご確認の上、設定ください。

〔ネットワーク接続設定と端末のセットアップ設定〕

オンライン請求システムセットアップ CD-ROM に同梱の「オンライン請求システム操作手順書」参照

1. 証明書のダウンロードとインストール

【電子証明書のダウンロード】

電子証明書をダウンロードサイトよりダウンロードします。

お手元に電子証明書発行通知書の「電子証明書取得に関する情報」をご用意します。

電子証明書のダウンロード可能期間は、発行後 180 日以内ですので、ご留意願います。

電子証明書発行通知書の「電子証明書取得に関する情報」(サンプル)

発行者	Online Billing NW Common Root CA - G1
発行先	※医療機関コード
端末名称等	※申請時に登録した端末名称等
リクエストID	20210121xxxxxxxx
リファレンスID	XXXXXXXXXXXX
電子証明書有効期間	YYYY/MM/DD ~ YYYY/MM/DD
ダウンロードサイト有効期限	YYYY/MM/DD

1.1. 証明書のダウンロード

オンライン請求ネットワークへ接続の端末（レセプトオンライン請求用端末）で証明書を取得します。

【レセプトオンライン請求用端末の場合】

- ・オンライン請求システムのログイン画面

1. オンライン請求端末からダウンロードサイトにアクセスします。

「オンライン請求システムのログイン画面」または「オンライン請求システム専用認証局電子証明書ダウンロードサイト」の下部にある「電子証明書ダウンロードサイト（専用の ID、パスワードが必要です。）」をクリックします。

- ・電子証明書ダウンロードサイト

証明書の取得画面

「電子証明書発行通知書」に記載のリクエスト ID とリファレンス ID を入力してください。

証明書パスワードは、任意の4桁の半角数字を入力してください。

リクエスト ID	<input type="text" value="202012080000651"/>
リファレンス ID	<input type="text" value="D8GkXiS3uR"/>
証明書パスワード	<input type="password" value="...."/>
証明書パスワード（確認用）	<input type="password" value="...."/>

ダウンロード

証明書パスワードは端末等へ証明書をインストールする際に必要となりますので忘れないようにしてください。

（証明書パスワードを忘れてしまった場合は、もう一度証明書発行申請が必要となりますのでご注意ください。）

2. 証明書発行通知書に記載のリクエストIDとリファレンスID及び任意のパスワード（半角数字4桁）を入力し、「**ダウンロード**」をクリックします。

【注意】

入力した証明書パスワードは、「1.2 証明書のインポート」の3及び「1.3 Java実行環境に電子証明書をインポート」の8で使用します。**設定したパスワードを忘れないようにしてください。**

The screenshot shows the 'Certificate Acquisition Screen' with a 'ダウンロード' (Download) button highlighted in blue. The form fields are filled with the same data as the previous image. A file icon and name '202012080000651.p12 4 KB' are visible in the top right corner of the form area.

3. ダウンロードした証明書は「ダウンロード」フォルダに自動保存されます。ブラウザの閉じるボタン（×ボタン）で終了してください。

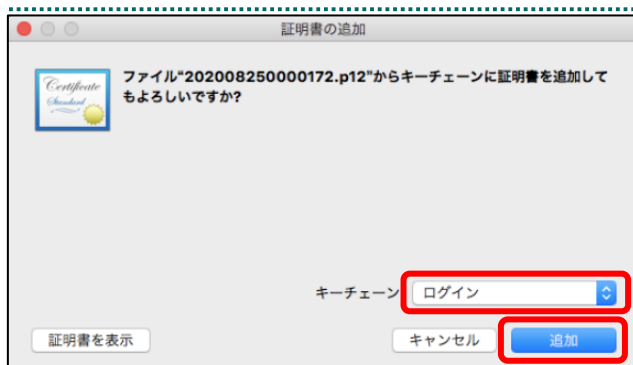
1.2. 証明書のインポート

【セットアップ】

電子証明書をオンライン請求端末にセットアップします。



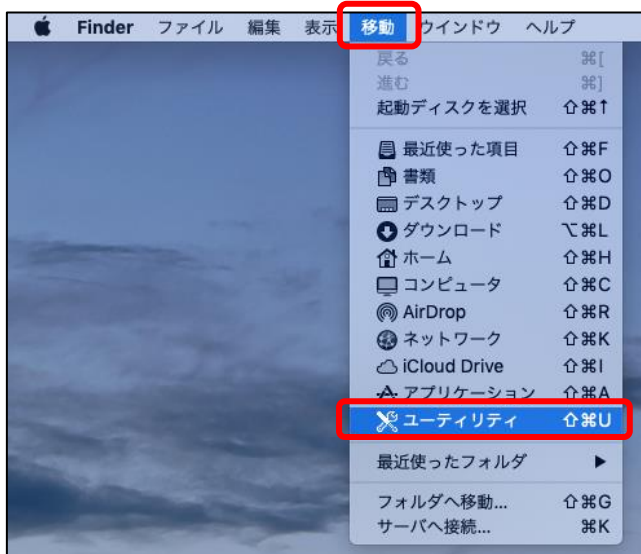
1. ダウンロードした証明書をダブルクリックします。



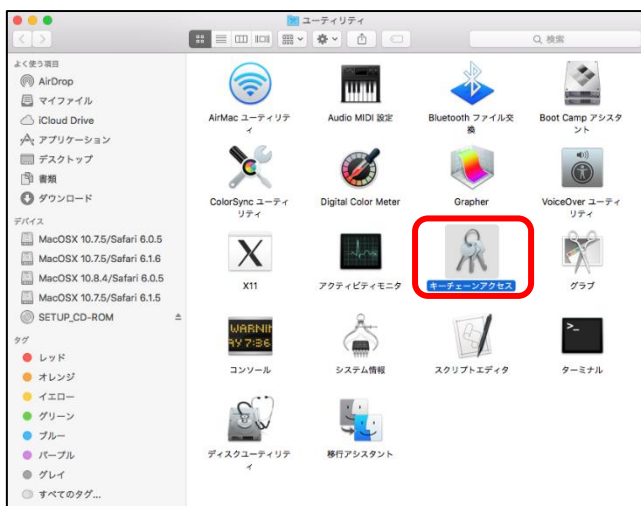
2. 「証明書の追加」が表示された場合は、キーチェーンに「ログイン」を選択し、「追加」をクリックします。



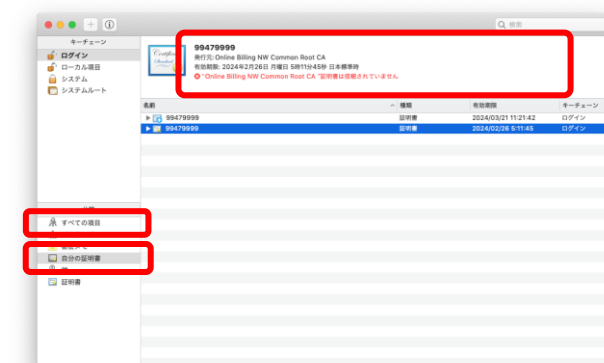
3. 「1.1. 証明書のダウンロード」で「証明書パスワード」に設定したパスワードを入力して「OK」をクリックします。



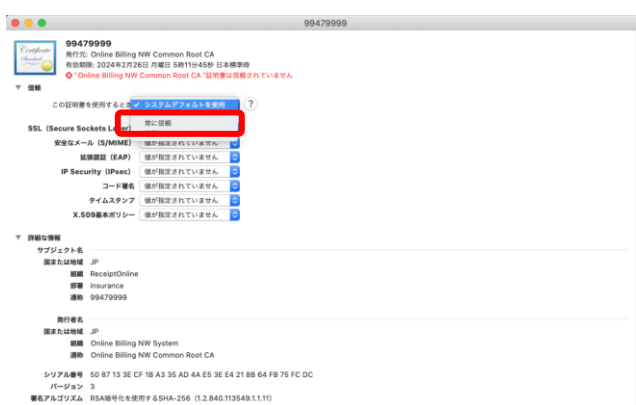
4. メニューバーから「移動」-「ユーティリティ」の順に選択します。



5. 「ユーティリティ」画面が表示されます。「キーチェーンアクセス」アイコンをダブルクリックします。



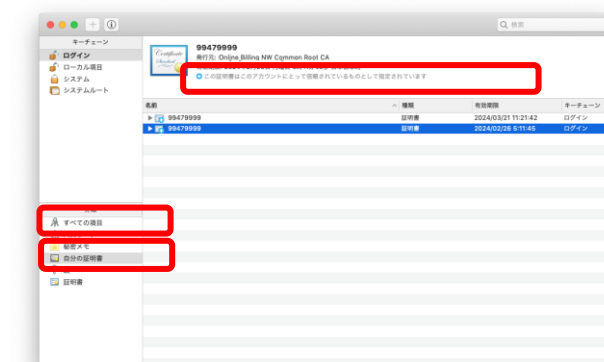
6. 「すべての項目」→「自分の証明書」を開き、発行元が「Online Billing NW Common Root CA」と表記されている証明書をダブルクリックします。



7. 信頼タブを開いて「この証明書を使用するとき」のプルダウンをクリックし、「常に信頼」を選択します。パソコンログイン時のパスワードを入力する画面がポップアップされます。



8. パスワード入力欄にパソコンログイン時のパスワードを入力して「設定をアップデート」をクリックします。



9. 「すべての項目」→「自分の証明書」を開き、「Online Billing NW Common Root CA」が一覧に表示されていることを確認します。

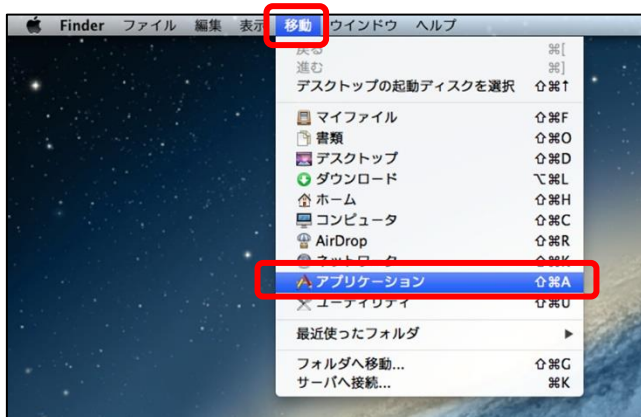
(証明書をクリックし、上部の証明書詳細に「この証明書はこのアカウントにとって信頼されているものとして指定されています」になっていることを確認します。)

1.3. Java 実行環境に電子証明書をインポート

パソコン上にダウンロードした電子証明書を Java 実行環境にインポートします。

ここでは、Mac10.11、10.9、10.8 および 10.7 における操作手順を説明します。

Mac10.15、10.14、10.13、10.12 および 10.5 の場合、「1.4. オンライン請求システムの URL を登録する」の手順へ進んでください。



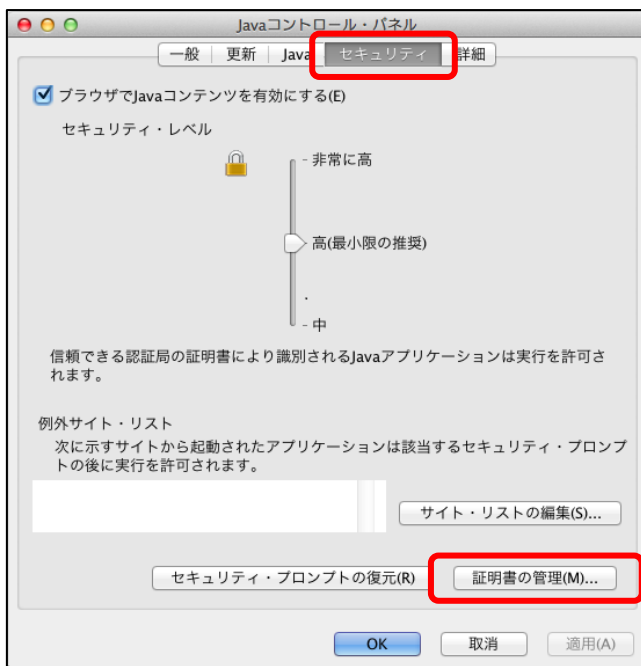
1. メニューバーから、「移動」-「アプリケーション」の順に選択します。



2. 「アプリケーション」画面が表示されます。「システム環境設定」アイコンをダブルクリックします。



3. 「システム環境設定」画面が表示されます。
「Java」アイコンをクリックします。



4. 「Java コントロール・パネル」画面が表示されます。

「セキュリティ」タブを選択し、「証明書の管理」をクリックします。

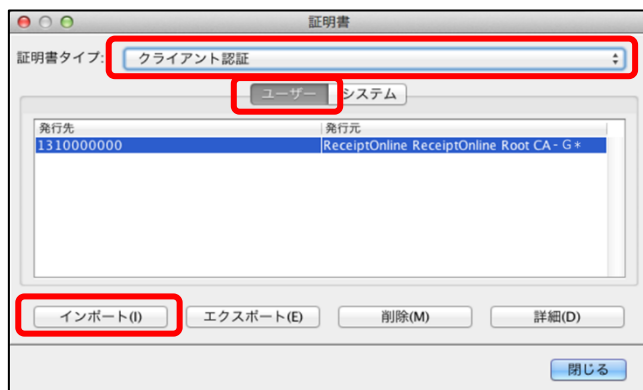
※Java のバージョンによっては、「証明書」ボタンと表示される場合があります。その場合は、「証明書」をクリックしてください。



こんなときは！

Java コントロール・パネル画面が表示されない

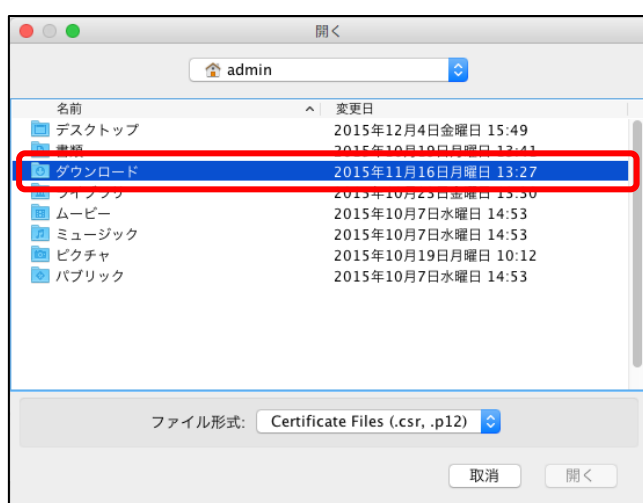
「Java コントロール・パネルの再オープン」をクリックしてください。



5. 「証明書」画面が表示されます。

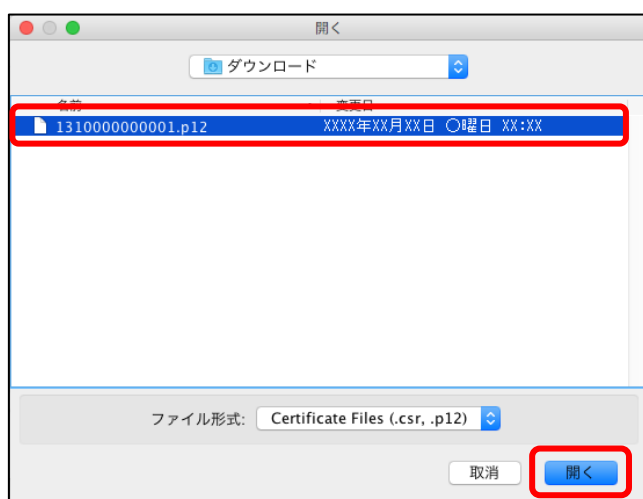
「証明書タイプ」の「▼」をクリックし、「クライアント認証」を選択します。

「ユーザー」タブを選択し、「インポート」をクリックします。



6. 「開く」画面が表示されます。

「ダウンロード」をダブルクリックします。



7. ダウンロードした電子証明書を選択し、「開く」をクリックします。

※環境によって表示されるボタン名が異なる場合があります。「開く」の代わりに「Open」が表示された場合、「Open」をクリックします。



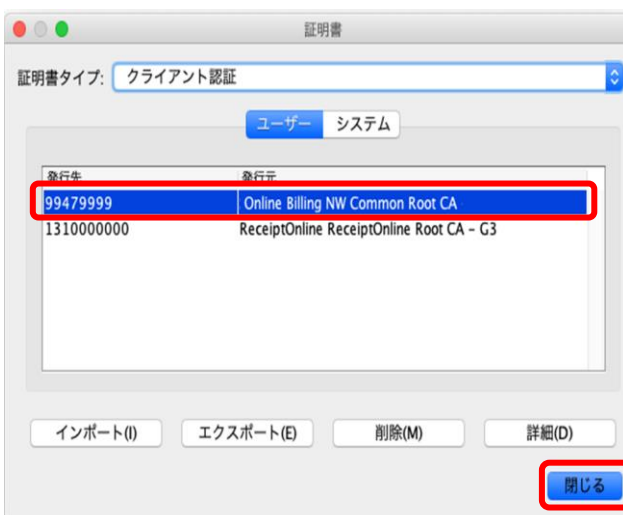
8. パスワード入力メッセージが表示されます。
「1.1. 証明書のダウンロード」で「証明書パスワード」に設定したパスワードを入力して「OK」をクリックします。



9. 引続き、パスワード入力画面が表示されますが、個人用キーストアにアクセスするためのパスワードは入力せずに、「OK」をクリックします。

【注意】

入力した証明書パスワードは、「1.2 証明書のインポート」の3及び「1.3 Java 実行環境に電子証明書をインポート」の8で使用します。設定したパスワードを忘れないようにしてください。



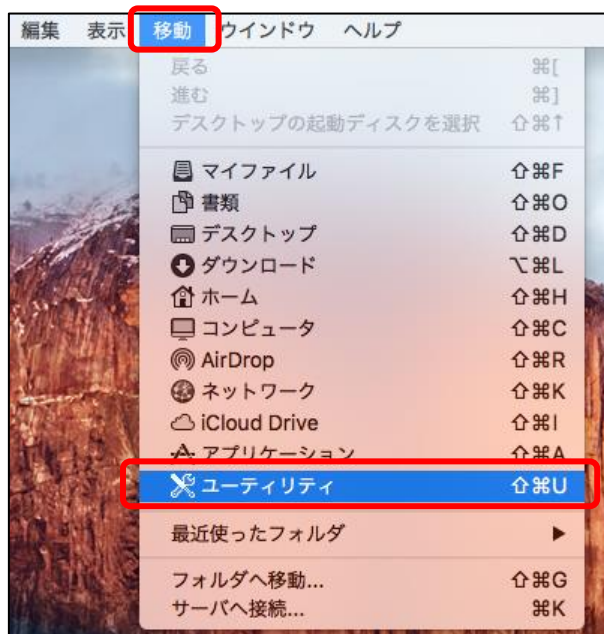
10. 「証明書」画面に戻ります。
「発行元」に「Online Billing NW Common Root CA」が表示されていることを確認し、「閉じる」をクリックします。



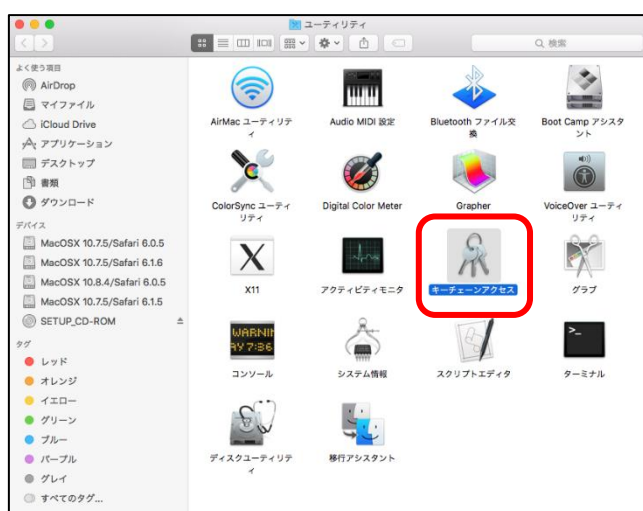
11. 「Java コントロール・パネル」画面に戻ります。

「OK」をクリックします。

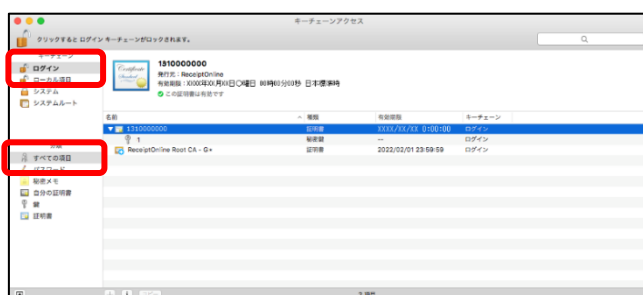
1.4. オンライン請求システムの URL を登録



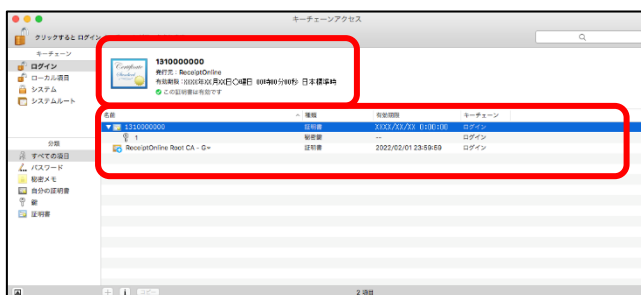
1. メニューバーから、「移動」-「ユーティリティ」の順に選択します。



2. 「ユーティリティ」画面が表示されます。「キーチェーンアクセス」アイコンをダブルクリックします。



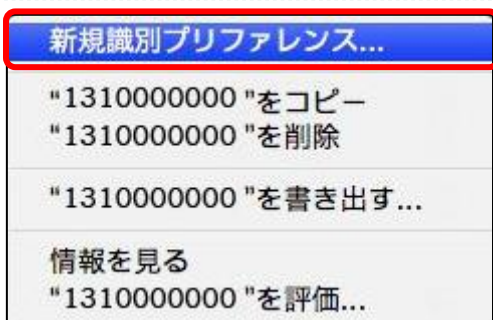
3. 「キーチェーンアクセス」画面が表示されます。「キーチェーン」で「ログイン」を選択し、「分類」で「すべての項目」を選択します。



4. control キーを押しながら、「名前」と「有効期限」が「電子証明書発行通知書（電子証明書取得に関する情報）」に記載されている「発行先」及び「電子証明書有効期間」情報と同じ証明書を選択します。

【補足】

- ・「発行先」情報は、「都道府県番号+点数表番号+医療機関・薬局コード」の10桁です。
 - ・点数表番号
 - 医療機関（医科）：1
 - 医療機関（歯科）：3
 - 薬局：4
 - ・証明書の有効期限は、画面上部の有効期間欄に表示されている日時までとなります。
- 画面下部の有効期限の表示は OS に依存しているため、画面上部と異なる表示となる場合がありますが、証明書は、画面上部に表示されている有効期限までご使用いただくことができます。



5. 「新規識別プリファレンス」を選択します。

場所またはメールアドレス：

証明書が必要な場所（URL）またはメールアドレスを入力してください。

証明書：  1310000000 

上で指定した場所またはメールアドレスの優先する証明書を選択してください。

6. 「場所またはメールアドレス：」に以下のオンライン請求システム（支払基金）の URL を入力します。

■医療機関・薬局の場合

<https://www.kikin.send.rece/>

（エイチ・テー・テー・ピー・エス・コロン・スラッシュ・スラッシュ・ダブリュー・ダブリュー・ダブリュー・ドット・ケイ・アイ・ケイ・アイ・エヌ・ドット・エス・イー・エヌ・デー・ドット・アール・イー・シー・イー・スラッシュ・ユ）

【注意】

URL の文字列は正確に入力し、完全に一致していることを確認してください。/（スラッシュ）まで入力する必要があります。

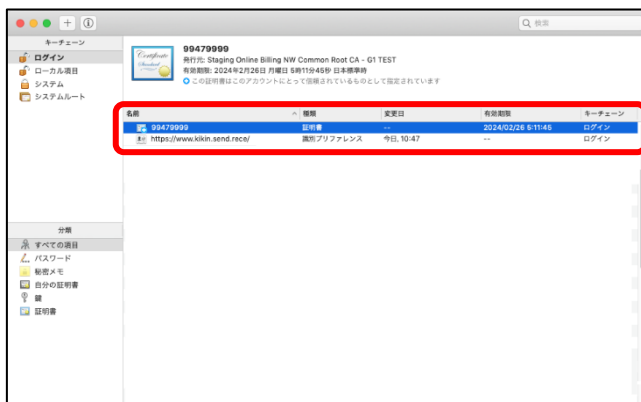
場所またはメールアドレス：

証明書が必要な場所（URL）またはメールアドレスを入力してください。

証明書：  1310000000 

上で指定した場所またはメールアドレスの優先する証明書を選択してください。

7. 入力内容を確認し、「追加」をクリックします。

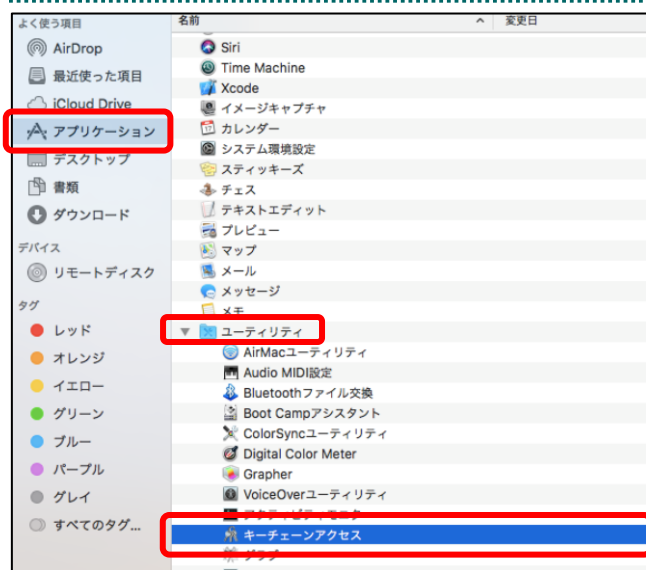


8. オンライン請求システム（支払基金）URL の識別プリファレンスの「変更日」が、「今日：変更時間」（例 今日：16:40）に更新されていることを確認します。

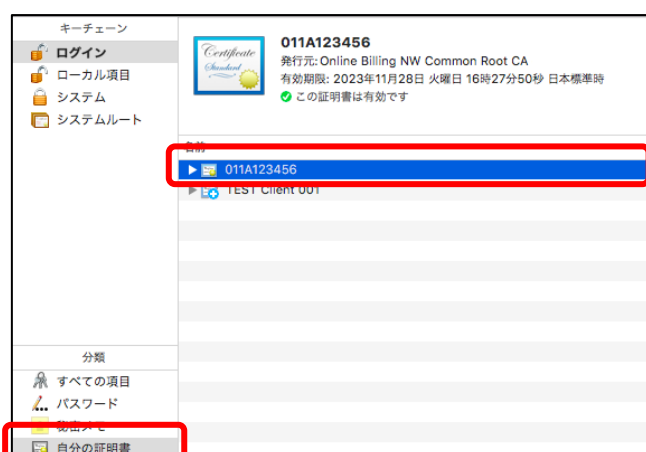


9. メニューバーから、「キーチェーンアクセス」-「キーチェーンアクセスを終了」の順に選択します。

1.5. 登録した証明書の確認



1. **Finder** を起動して、「アプリケーション」→「ユーティリティ」→「キーチェーンアクセス」を開きます。



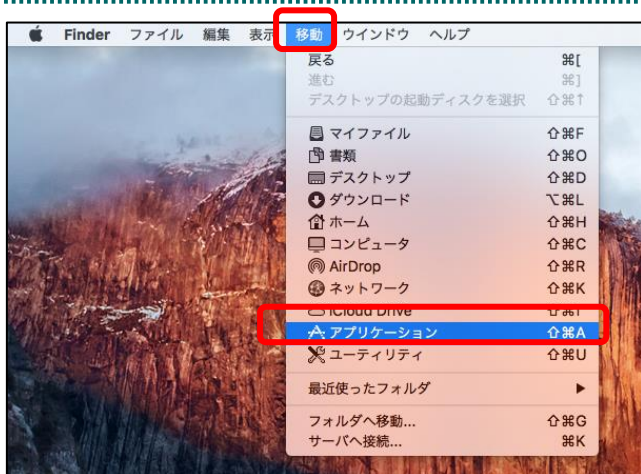
2. 「自分の証明書」を開き、インポートされている証明書一覧を表示します。



3. 証明書一覧から「1.2. 証明書のインポート」でインポートを行った証明書をダブルクリックし確認を行います。証明書情報ポップアップ画面が表示されます。発行元が「**Online Billing NW Common Root CA**」となっていることを確認し、「×」をクリックしてください。

1.6. Java 実行環境の電子証明書を確認

電子証明書が Java 実行環境に正しくインポートされたことを確認します。



1. メニューバーから、「移動」-「アプリケーション」の順に選択します。



2. 「アプリケーション」画面が表示されます。
「システム環境設定」アイコンをダブルクリックします。
「システム環境設定」画面が表示されます。

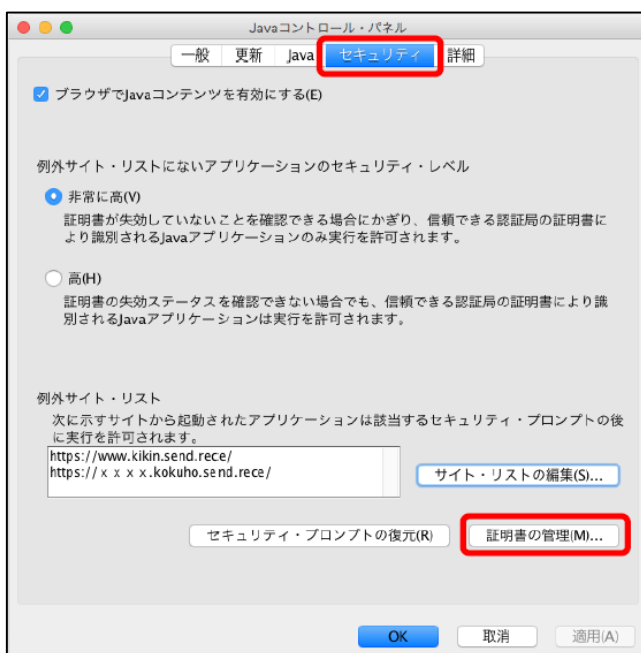


3. 「システム環境設定」画面が表示されます。「Java」アイコンをクリックします。



こんなときは！

- ・「Java」アイコンをクリック後、Java 画面が表示されます。
- ・「Java コントロール・パネル」画面が表示されない場合は、「Java コントロール・パネルの再オープン」をクリックしてください。

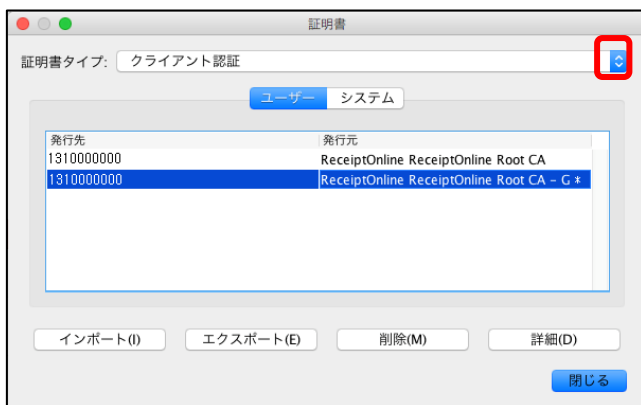


4. 「Java コントロール・パネル」画面が表示されます。

「セキュリティ」タブを選択し、「証明書の管理(M)」をクリックします。

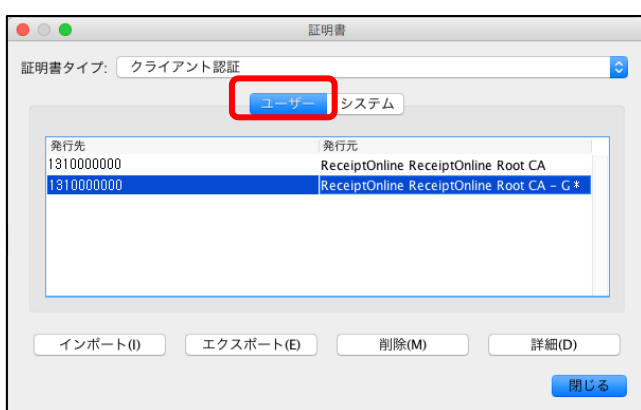
【補足】

Java のバージョンによっては、「証明書」と表示される場合があります。その場合は、「証明書」をクリックしてください。

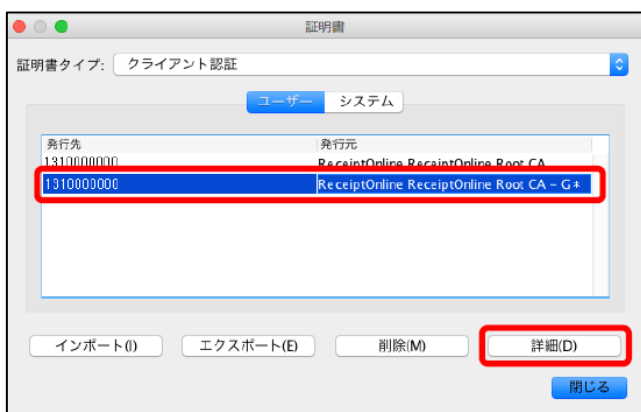


5. 「証明書」画面が表示されます。

「証明書タイプ」の「▼」をクリックし、「クライアント認証」を選択します。



6. 「ユーザー」タブを選択します。



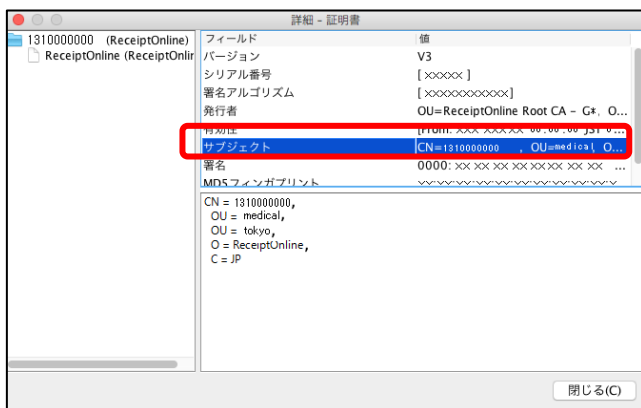
7. 「発行先」が「電子証明書更新のご案内（電子証明書取得に関する情報）」に記載されている「発行先」と同じ証明書を選択し、「詳細」をクリックします。

【補足】

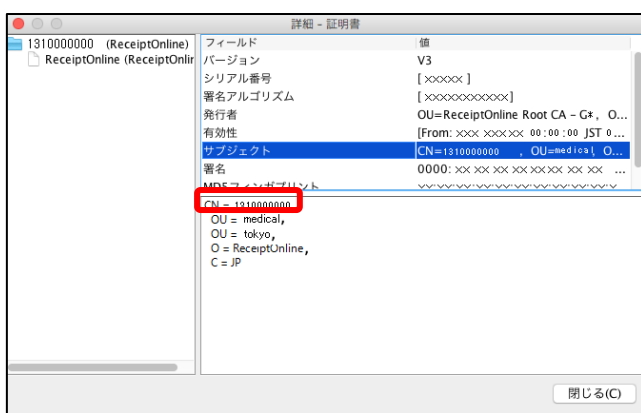
「発行先」情報は、「都道府県番号+点数表番号+医療機関コード」の10桁、または10桁の健診・保健指導機関コードです。

点数表番号

- ・医療機関（医科）：1
- ・医療機関（歯科）：3
- ・薬局：4



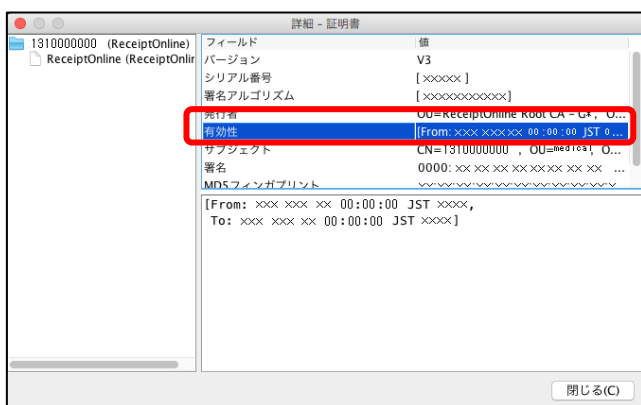
8. 「詳細-証明書」画面が表示されます。
フィールド列の「サブジェクト」の行を選択します。



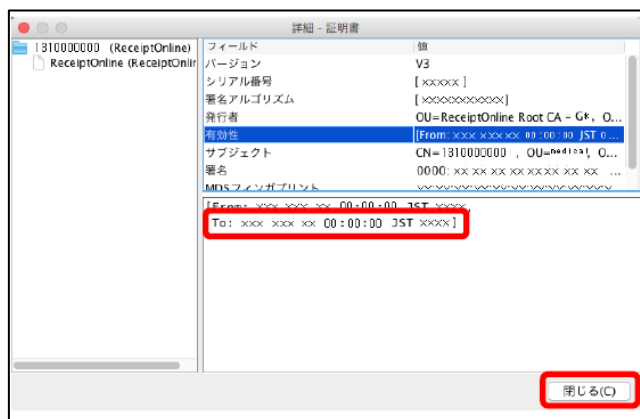
9. 表示された以下の内容を確認します。

【補足】

「電子証明書更新のご案内（電子証明書取得に関する情報）」に記載されている「発行先」情報と、「CN=」の右側に表示されている文字列が一致していることを確認してください。



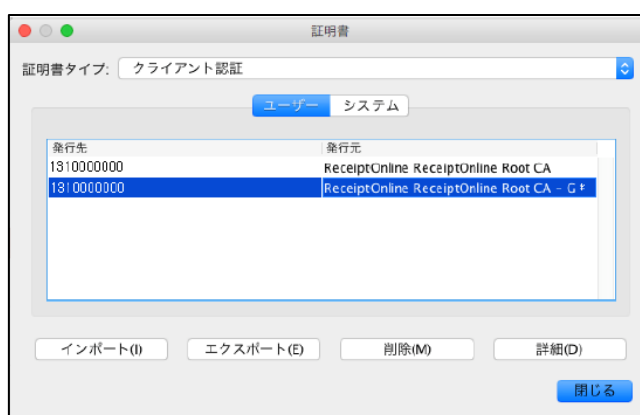
10. フィールド列の「有効性」の行を選択します。



11. 表示された以下の内容を確認し、

【補足】

「電子証明書更新のご案内（電子証明書取得に関する情報）」に記載されている「電子証明書有効期限」情報と、「To:」の右側に表示されている年月日が一致していることを確認してください。

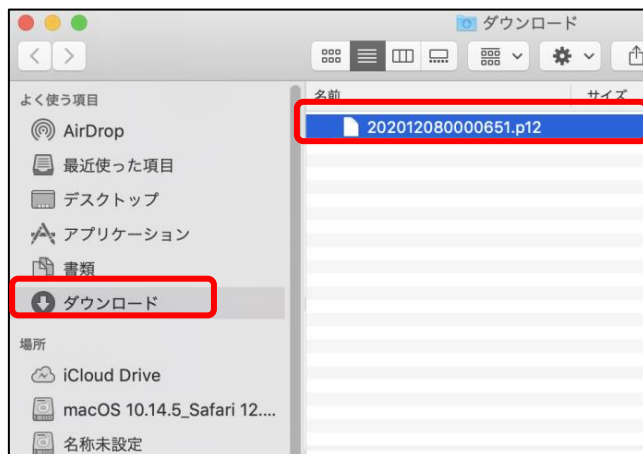


12. 「証明書」画面が表示されます。

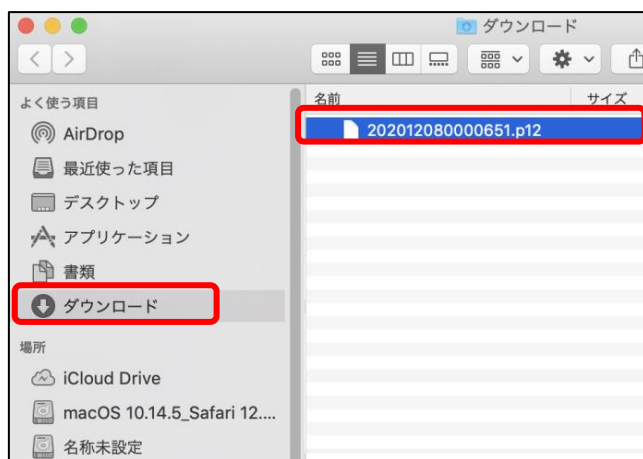
以上で電子証明書の確認は終了です。

1.7. 証明書のバックアップ

外部記録媒体等へ証明書をバックアップします。バックアップした証明書はパソコンが故障した際などに他のパソコンにインポートします。その際には、「1.1. 証明書のダウンロード」で設定したパスワードも必要となるため、忘れないように保管ください。



1. インポートした証明書が「**ダウンロードフォルダ**」に入っていることを確認し、インストールを行った証明書ファイルを選択し**Command** キーを押しながら外部記録媒体等へドラッグ&ドロップします。



2. 外部記録媒体等を開いてバックアップが確実に実施されたことを確認します。

【注意】

「証明書」「証明書発行通知書」「証明書の取得画面で入力した証明書パスワード」は厳重に管理してください。証明書の情報が第三者に知られると、証明書が不正に使用される恐れがあります。証明書を紛失した場合、または、第三者に知られた可能性がある場合は、速やかに証明書失効申請を行ってください。また、パソコンを紛失した場合も証明書が不正に使用される恐れがあります。速やかに証明書失効申請を行ってください。

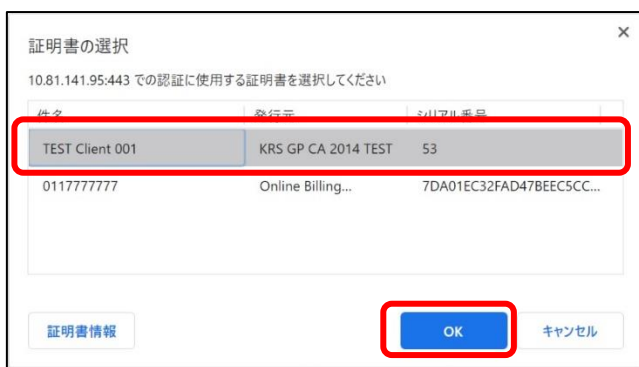
証明書のインストール作業はこれで終了です。

引き続き「4. 証明書の削除(P33)」及び「5. Java 実行環境の電子証明書を削除(P35)」により、有効期限の古い電子証明書を削除してください。

1.8. 認証用の証明書の選択画面が表示された場合



1. 「証明書の選択」画面で発行者が「Online Billing NW Common Root CA」となっていることを確認し、「続ける」をクリックしてください。



2. 「証明書の選択」画面で「発行者： Online Billing NW Common Root CA」となっていない場合には、「認証用の証明書の選択」画面から、「Online Billing NW Common Root CA」をクリック（青反転することを確認）し、「OK」をクリックしてください。

2. 証明書の更新

オンライン請求ネットワークへ接続の端末（レセプトオンライン用端末）で請求書を更新します。

2.1. 更新申請画面からの更新



1. 更新対象の証明書がインポートされた端末からオンライン請求ネットワークに接続して更新申請画面へアクセスします。

■証明書更新申請サイト URL

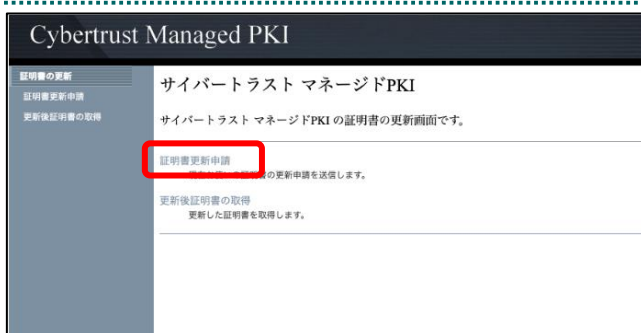
<https://cert.obn.managedpki.ne.jp/p/ru>



2. 電子証明書の選択画面が出てきたら、更新対象となる証明書を選択し、「続ける」をクリックします。



3. パスワード入力画面が出てきたら、パソコンログイン時のパスワードを入力して「許可」をクリックしてください。



Cybertrust Managed PKI

証明書の更新
証明書更新申請
更新後証明書の取得

サイバートラスト マネージドPKI

サイバートラスト マネージドPKI の証明書の更新画面です。

証明書更新申請

更新申請を送信します。

更新後証明書の取得
更新した証明書を取得します。

4. 「証明書更新申請」をクリックします。



鍵更新申請情報の確認

以下の内容で証明書更新申請を送信します。
よろしければ「Submit」ボタンをクリックしてください。

Common Name	0110119153
Organizational Unit	medical
Organizational Unit	hokkaido
Organization	ReceiptOnline
Country	JP
通知用メールアドレス	Test@cybertrust.co.jp
申請用データ	

Submit

5. 「Submit」をクリックします。

送信完了

申請情報を受け付けました。
証明書の発行申請はこれで完了です。

申請の受付情報

リクエスト ID	202012140100076
リファレンス ID	zigLUVc29Q
証明書ステータス	発行済み

受け付けた申請情報の詳細は以下のとおりです。

Common Name	0110119153
Organizational Unit	medical
Organizational Unit	hokkaido
Organization	ReceiptOnline
Country	JP

6. 証明書ステータスが「発行済み」となれば証明書が発行されます。

証明書ステータスは、「鍵生成中」→「発行要求中」→「発行済み」と遷移します。

鍵の取得

ダウンロードしたい鍵の発行申請時のリクエスト ID と、鍵を暗号化するパスワードを入力してください。

リクエスト ID

パスワード

パスワードの確認

7. 「鍵の取得」画面に遷移後、任意のパスワード半角数字 4 桁を入力し、「Submit」をクリックします。

【注意】

入力した証明書パスワードは、「1.2 証明書のインポート」の 3 及び「1.3 Java 実行環境に電子証明書をインポート」の 8 で使用します。設定したパスワードを忘れないようにしてください。

鍵の取得

鍵をダウンロードします。鍵のダウンロードまたはインストールを行うには、「Download」ボタンをクリックしてください。

8. 「Download」をクリックし、証明書を保存します。

9. 証明書のインポートは、「1.2. 証明書のインポート」及び Mac OS バージョンにより必要であれば「1.3 Java 実行環境に電子証明書をインポート」を参照ください。

10. 「4. 証明書の削除」及び「5. Java 実行環境の電子証明書を削除」を参照し、古い証明書を削除ください。

2.1.1 こんなときは！

証明書または鍵の更新作業中に、ネットワークやシステム等の障害で証明書または鍵の取得に失敗した場合は、再度証明書または鍵を取得してください。



更新申請画面の「更新後証明書の取得」をクリックします。

○一覧に情報が表示されている場合は、対象の更新済み証明書の「Download Key」をクリックして証明書を取得してください。

・一覧に情報が表示されていない場合は、更新申請が完了していませんので、「2. 証明書の更新」からやり直してください。

更新申請情報の一覧					
1 件中 1 - 1 件目を表示しています。					
リクエストID	Common Name	証明書更新申請日時	有効期限	ステータス	取得
202012140100076	0110119153	2020.12.14 17:39:00	2024.03.14 17:39:07	発行済み	Download key
Previous 20		Next 20			



3. 証明書の失効

オンライン請求ネットワークへ接続の端末（レセプトオンライン用端末）で請求書を失効します。

1. 更新対象の証明書がインストールされた端末からオンライン請求ネットワークに接続して失効申請画面へアクセスします。

■ 証明書失効申請サイト URL

<https://cert.obn.managedpki.ne.jp/p/rx>

2. 電子証明書発行通知書に記載のリクエスト ID とリファレンス ID を入力し「次へ」をクリックします。「証明書失効申請情報の入力画面」が切り替わります。

3. 失効申請者のメールアドレスとメールアドレス（確認用）を入力し、「申請」をクリックします。「証明書失効申請情報の確認画面」へ遷移します。

証明書失効申請情報入力内容の確認画面

以下の内容で証明書失効申請を送信します。
よろしければ「申請」ボタンをクリックしてください。
内容に誤りがあれば、「戻る」ボタンをクリックしてください。

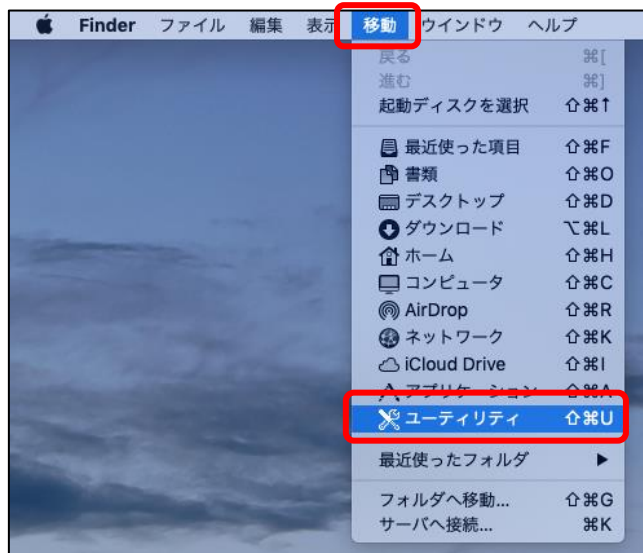
リクエスト ID	202103190101509
リファレンス ID	gdFNXXeFRP
メールアドレス	11@22.33

4. 「証明書失効申請情報入力内容の確認画面」が表示されます。内容を確認し、「**申請**」をクリックします。

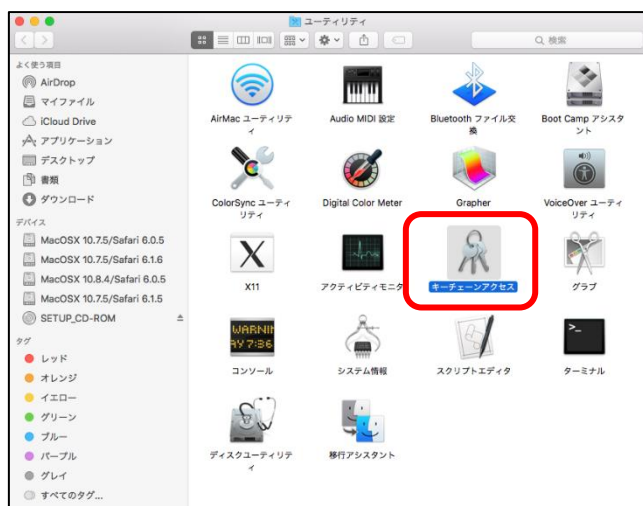
失効申請が承認されると入力されたメールアドレス宛に失効完了をご連絡します。

5. 「4. 証明書の削除」を参照し、失効申請をした証明書を削除ください。

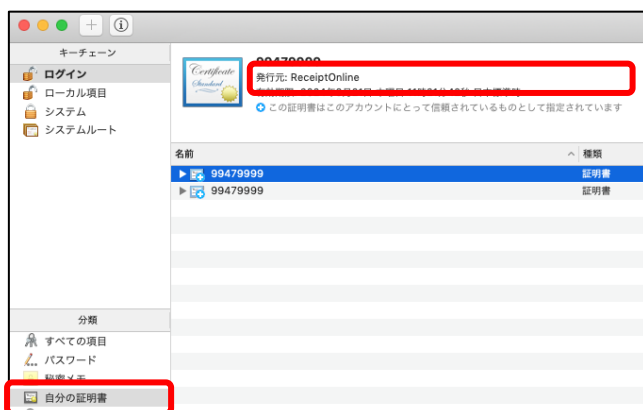
4. 証明書の削除



1. メニューバーから、「移動」→「ユーティリティ」を開きます。



2. 「ユーティリティ」画面が表示されます。「キーチェーンアクセス」アイコンをダブルクリックします。



3. 「自分の証明書」を開き、「有効期限」の日付が古い証明書をダブルクリックします。



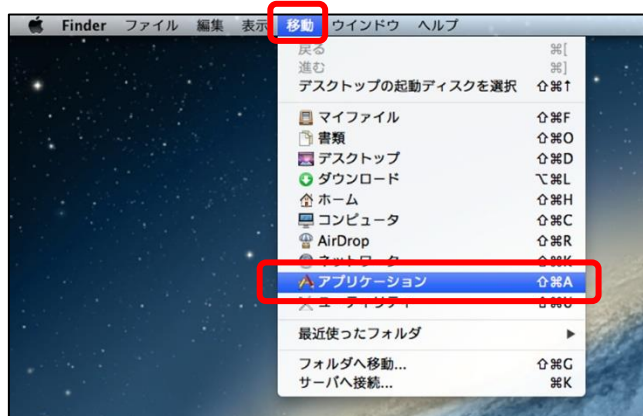
こんなときは！

パスワードを求められたときは

パスワード入力欄にパソコンログイン時のパスワードを入力し、「設定をアップデート」をクリックします。

4. 「有効期限」の日付が古いことを確認し、キーボード上の「De1」を押下します。「削除」をクリックします。

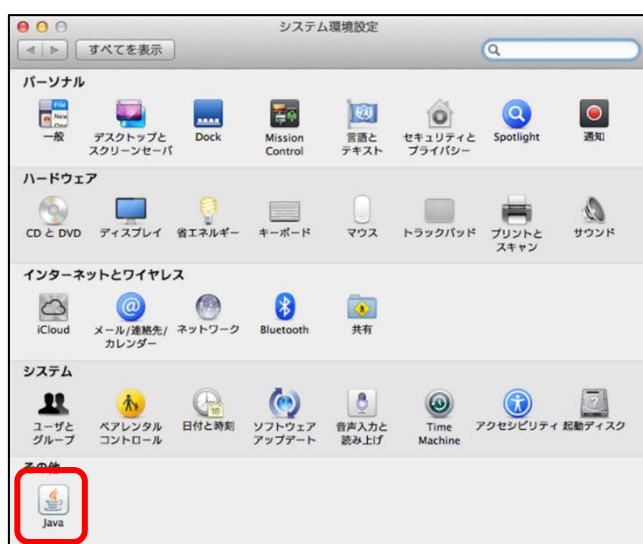
5. Java 実行環境の電子証明書を削除



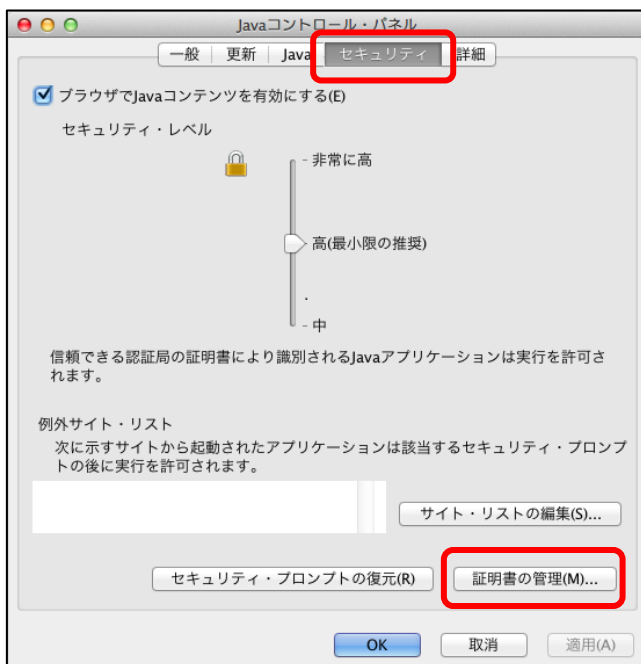
1. メニューバーから、「移動」-「アプリケーション」の順に選択します。



2. 「アプリケーション」画面が表示されます。「システム環境設定」アイコンをダブルクリックします。



3. 「システム環境設定」画面が表示されます。「Java」アイコンをクリックします。



4. 「Java コントロール・パネル」画面が表示されます。

「セキュリティ」タブを選択し、「証明書の管理」をクリックします。

※Java のバージョンによっては、「証明書」と表示される場合があります。その場合は、「証明書」をクリックしてください。



💡 こんなときは！

Java コントロール・パネル画面が表示されない

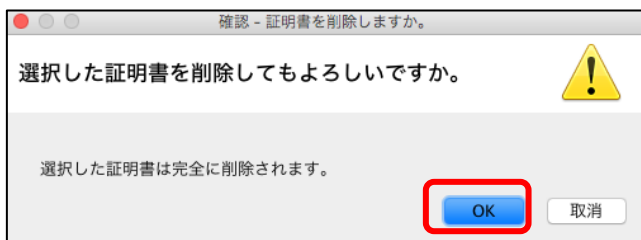
「Java コントロール・パネルの再オープン」をクリックしてください。



5. 「証明書」画面が表示されます。

「証明書タイプ」の「▼」をクリックし、「クライアント認証」を選択し、「ユーザー」タブをクリックします。

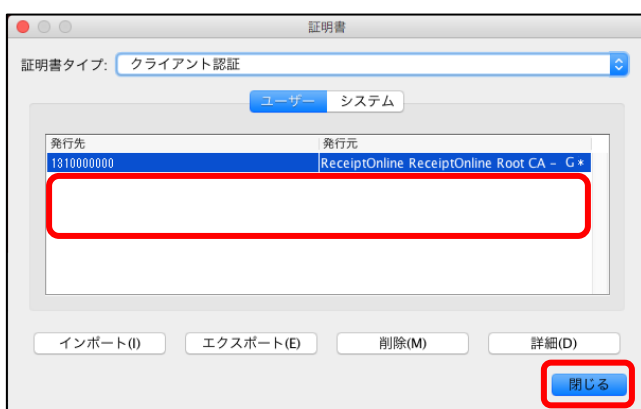
有効期限の古い証明書が選択されていることを確認し、「削除」をクリックします。



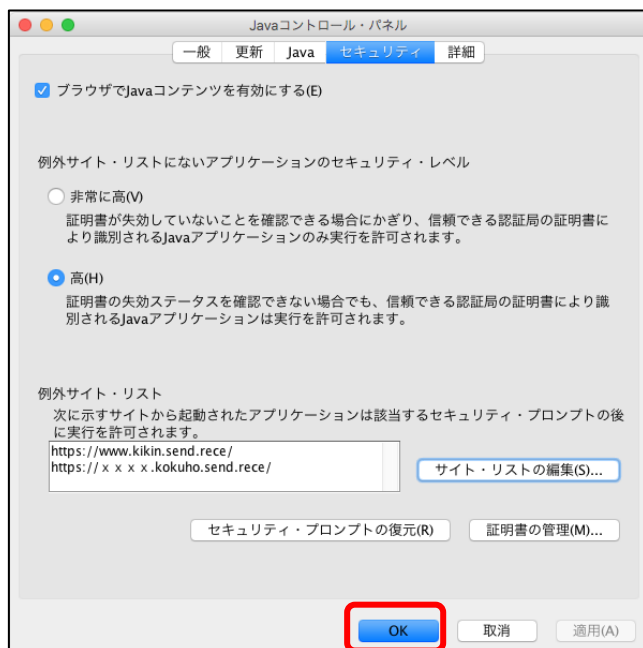
6. 証明書削除確認メッセージが表示されます。
「OK」をクリックします。



7. パスワード入力メッセージが表示されます。
パスワードを入力せず「OK」をクリックします。



8. 「証明書」画面が表示されます。
証明書が削除されたことを確認し、「閉じる」をクリックします。



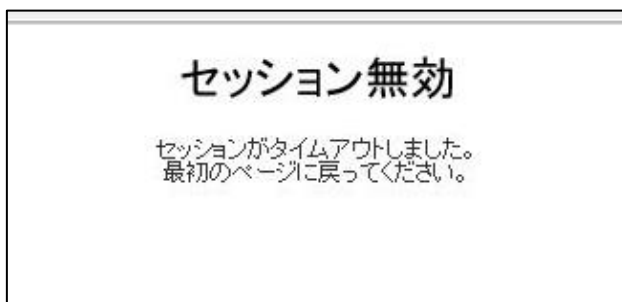
9. 「Java コントロール・パネル」画面に戻ります。

「OK」をクリックします。

6. サポート情報

6.1. ご利用にあたっての注意事項

6.1.1 セッション無効時の対応トラブルシューティング



画面上の操作状態で一定時間作業を行わない場合は、セッションが無効であることを示す画面が表示されます。このような状態では引き続き作業ができないため、右上の「×」をクリックし、ブラウザを閉じた後再度ブラウザからユーザー用 URL へアクセスし直してください。